

韓国SKグループとの潤滑油ベースオイル製造に係る共同事業開始について

記者各位

当社(社長:一色 誠一)とSKイノベーション株式会社(社長:具滋栄 ク・ザヨン)の子会社であるSKルブリカンツ株式会社(社長:崔寛鎬 チェ・グァンホ、以下「SKL社」)は、2012年10月より、韓国ウルサン広域市のSKエナジー社ウルサンコンプレックス内に新設された潤滑油ベースオイル※製造設備により、共同事業を開始しますので、お知らせいたします。

当社は、新設ベースオイル製造装置を保有するYubase Manufacturing Asia Co., Ltd.(SKL社の100%子会社、以下「YMAC(ワイマック)」)の転換社債を購入し、SKL社と共同で潤滑油ベースオイル製造事業に取り組んでまいります。

潤滑油製品においては、より一層の省燃費・長寿命化への対応が求められており、高品質潤滑油製品の基材であるグループⅢベースオイルの需要拡大が見込まれております。

当社は、今回の新設製造設備を通じて高いコスト競争力を有するグループⅢベースオイルを安定的に確保することにより、ワールドワイドでの潤滑油製品の販売拡大を目指し、グローバルな事業規模の拡大を進めてまいります。

当社は、SKグループとの業務提携を始めとした海外事業の拡大を通じ、将来に向けた強靱な経営基盤の確立に努めてまいります。

※ 潤滑油製品の原料であり、これに各種添加剤を配合することで、潤滑油製品となる。一般潤滑油用ベースオイルの最高グレードであるグループⅢは、高粘度指数(温度変化に対して粘度変化が少ない)、低蒸発性、低温粘度特性に優れるといった性能を持つ。

記

<共同事業の概要>

1. 共同事業内容	潤滑油(ベースオイル)の製造
2. 共同事業開始時期	2012年10月
3. 製造設備保有会社	Yubase Manufacturing Asia Co., Ltd. (YMAC(ワイマック)) ・SKL社の100%子会社 ・当社はYMACが発行する転換社債を購入
4. 生産能力	約135万KL/年

本件につきましては、2011年8月5日に、合併会社設立の基本合意をしたことを発表しておりますが、基本合意以降、韓国における法改正の延期があったことなどから、事業スキームを変更いたしました。

以上